

地域おこし協力隊 活動レポート vol.7

▶ 問い合わせ
産業政策課 ☎73-3012

島の魅力をPR! 「せとうち島旅フェス 2024」

5月19日、与島パーキングエリアで開催された「せとうち島旅フェス2024」に、「栗島・志々島PRブース」を出店しました。当日は、瀬戸内のおいしい食材や景色が楽しめる企画・出店があり、にぎやかなイベントとなりました。

ブースでは、「漂流郵便局」に手紙を出す体験を楽しんでももらったり、特徴的な「島の形」を使ってお絵描きする企画を行ったりしました。描いてもらった作品は、島で展示するため、三豊市へ足を運んでもらうきっかけとなればうれしいです。



▲島の魅力を直接伝えました

立ち寄った皆さんから、「アート作品があるのは知っていたけど、島には渡ったことがなかった」「プライベートビーチのような景色を見て、この夏に行ってみたくなった」という、生の声を聞くことができました。

たけうち なお
竹内 奈央 (観光振興)

三豊の暮らしと私



4月7日、朝日山森林公園の満開の桜の中で

●♡✉

▲「週刊みとよ!」
ほんまモンブログ▲協力隊
Facebook

医学的見地からの現状認識
例えば、身体的性において「完全な男性」「完全な女性」の2つしかないわけではなく、生まれながらにして両性の身体構造を持つ人も現実には存在します。

また、自らの性自認についても、
▽男女の中間地点に存在
▽自分の中に男性と女性が4対6の割合で存在
▽自分にはそもそも性別は無い
というように多種多様な状況が報告

性的マイノリティ(LGBTQ+)※
「性の多様性」とは
性別を男性か女性かのどちらかと決めつけたり、異性愛のみが正しいという見方をしたりするのではなく、それぞれの人が選択した性のあり方を認め合おうという考え方です。

性的マイノリティの人が自認する性として、身体は男性、心は女性、またその反対もあり、さらに両性のどちらでもない人などさまざまです。そして、好きになる性が同性であったり、両性であったりします。

これまで、そういった人たちは、「身体的性と違う振る舞い方をしている」とか「恋愛のスタイルが自分と違う」ことから、社会から排除されてきました。

じんけん探訪105

性的マイノリティ(LGBTQ+)※

「性の多様性」とは

性別を男性か女性かのどちらかと決めつけたり、異性愛のみが正しいという見方をしたりするのではなく、それぞれの人が選択した性のあり方を認め合おうという考え方です。

性的マイノリティの人が自認する性として、身体は男性、心は女性、

またその反対もあり、さらに両性のどちらでもない人などさまざまです。そして、好きになる性が同性であったり、両性であったりします。

これまで、そういった人たちは、「身体的性と違う振る舞い方をしている」とか「恋愛のスタイルが自分と違う」ことから、社会から排除されてきました。

医学的見地からの現状認識
例えば、身体的性において「完全な男性」「完全な女性」の2つしかないわけではなく、生まれながらにして両性の身体構造を持つ人も現実には存在します。

医学的見地からの現状認識

例えば、身体的性において「完全な男性」「完全な女性」の2つしかないわけではなく、生まれながらにして両性の身体構造を持つ人も現実には存在します。

また、自らの性自認についても、

▽男女の中間地点に存在

▽自分の中に男性と女性が4対6の割合で存在

▽自分にはそもそも性別は無い

というように多種多様な状況が報告

されています。

さらに、自分の「性」が分からない人・決めていない人や他者に恋愛感情や性的欲求を抱かない無性愛者も存在します。このことは、医学的にも証明されています。つまり、排除されてきたその理由すら存在しないこととなります。

では、どう受け止めるのか

現実の社会で、「性別は、男性と女性の2つだけではない」ということを常に頭に置いておかねばなりません。

人は、生まれる時に性別を選ぶことができません。性的マイノリティの人も同じです。気付いたらそうだっただけです。そして、選べないことに對しては、誰も責任を取る必要がないのです。

それにもかかわらず、いじめを受けたり、差別されたりすることがあります。「自分と違う」という認識や思い込みが偏見や差別を生んでいます。

「性のあり方」は、多様であることを受けて向き合うことが大切です。

※性的マイノリティ(LGBTQ+)とは…

レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダー、クエスチョニングの5つの頭文字を取り、その他のプラスを付けた性的少数者の総称のこと

▼ 問い合わせ

人権課 ☎73・3008

コミュニティバスにゆ〜す 25

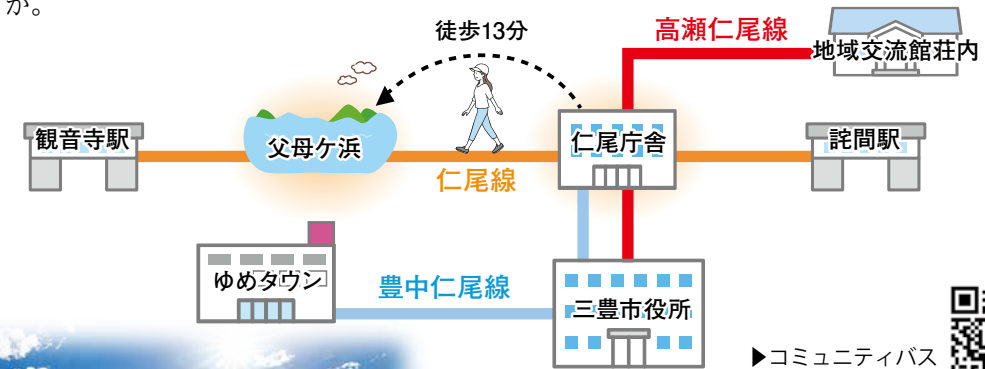
▶ 問い合わせ 地域戦略課 ☎73-3011

夏はコミバスでお出かけしてミヨ!

夏といえば海! 海といえば父母ヶ浜!! ということで、今回はコミュニティバスに乗って、父母ヶ浜に行くルートをご紹介します。

父母ヶ浜では、美しい絶景写真を撮ることができたり、海水浴をしたりして楽しむことができます。また、周辺には、かき氷やドーナツ、ハンバーガー、コーヒースタンドなど飲食店が数多くあり、おいしいグルメも味わえます。

夏休みは、家族や友人と一緒にコミュニティバスでお出かけし、地元の魅力を再発見してみたいかたがでしょうか。

▶ コミュニティバス
各路線の時刻表は
こちらから

父母ヶ浜

■ 「仁尾線」で行く場合

『父母ヶ浜』バス停下車後すぐ

■ 「豊中仁尾線」・「高瀬仁尾線」で行く場合

『仁尾庁舎』バス停下車後、徒歩13分

※ 『仁尾庁舎』バス停で仁尾線に乗り継ぐことができます。

文書館だより

夏期企画展

瀬戸内海国立公園指定90周年
「瀬戸内のみち」

瀬戸内海国立公園指定90周年にあたり、瀬戸内海国立公園としての三豊市域について、その観光施策などを古記録や古写真で紹介いたします。

期間 7月13日(土)～9月8日(日)

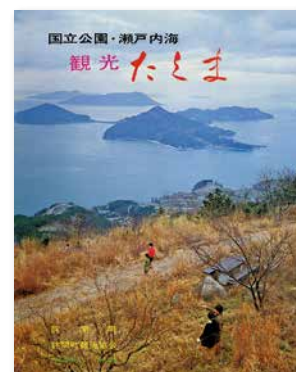
開館時間 午前9時～午後5時

休館日

月曜日
7月31日(水)
8月30日(金)

主な展示資料

- ・三豊市域の国立公園の観光施策に関する記録
- ・瀬戸内海国立公園を案内するパンフレット
- ・三豊市域の瀬戸内海国立公園の古写真



▲観光パンフレット「国立公園・瀬戸内海 観光たくま」昭和40年代



▶ 瀬戸内海国立公園 鳥島 昭和45年頃

▼ 問い合わせ 市文書館 ☎63・1010